

(資料8) 事後調査票集計結果

医療機関の部門別収支に関する調査研究 事後調査票集計結果

「事後調査票」(報告書「3.5. 事後調査」)の回答について、回答病院 64 病院のうち分析対象病院 (40 病院)、分析対象外病院 (24 病院) ごとに集計したものを。

1. データの作成・提出状況

(1) 調査1. 収支計算ファイル

	分析対象・対象外				総計	
	分析対象		分析対象外		n= 64	
	n= 40	n= 24	n= 24	n= 24	n= 64	%
	n	%	n	%	n	%
作業は特に問題はなく、期日までに提出できた	3	8%	1	4%	4	6%
期日までに提出できたが、作業が難しい箇所があった	33	83%	18	75%	51	80%
期日どおりに提出できなかった	4	10%	5	21%	9	14%

(2) 調査2. レセプトデータもしくはEファイル

	分析対象・対象外				総計	
	分析対象		分析対象外		n= 64	
	n= 40	n= 24	n= 24	n= 24	n= 64	%
	n	%	n	%	n	%
作業は特に問題はなく、期日までに提出できた	35	88%	18	75%	53	83%
期日までに提出できたが、作業が難しい箇所があった	5	13%	6	25%	11	17%
期日どおりに提出できなかった	0	0%	0	0%	0	0%

(3) 調査3. 医師勤務に関する調査

	分析対象・対象外				総計	
	分析対象		分析対象外		n= 64	
	n= 40	n= 24	n= 24	n= 24	n= 64	%
	n	%	n	%	n	%
作業は特に問題はなく、期日までに提出できた	9	23%	4	17%	13	20%
期日までに提出できたが、作業が難しい箇所があった	29	73%	16	67%	45	70%
期日どおりに提出できなかった	2	5%	4	17%	6	9%

(4)調査4. 手術、検査、画像診断の診療行為実施場所に関する調査

	分析対象・対象外				総計	
	分析対象		分析対象外		n= 64	
	n= 40		n= 24			
	n	%	n	%	n	%
作業は特に問題はなく、期日までに提出できた	17	43%	5	21%	22	34%
期日までに提出できたが、作業が難しい箇所があった	22	55%	16	67%	38	59%
期日どおりに提出できなかった	1	3%	3	13%	4	6%

2. 診療科別収支計算結果について

「2. 診療科別収支計算結果の検証」と「3. 部門別収支の把握状況、把握方法」とのクロス集計を実施したものを。

(1) 診療科別収支計算結果

①「入院部門・収支差額」「外来部門・収支差額」の入院・外来の比率が、貴院の認識と一致しますか。

2. (1)①入院・外来の比率が、認識と一致するか		3. (1)部門別収支の把握状況		3. (2)部門別収支の把握方法					
		対象	対象外	対象	対象外	対象	対象外		
1	一致している	1	1	病院の部門別収支を把握している	1		病院の管理会計システム	1	
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収益・費用を把握している			病院の管理会計システム		
				把握していない		1	病院の管理会計システム		
				どちらとも言えない			病院の管理会計システム		
2	ほぼ一致している	29	11	病院の部門別収支を把握している	4	3	病院の管理会計システム	1	3
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収益・費用を把握している	13	3	病院の管理会計システム	3	
				把握していない	8	4	病院の管理会計システム	6	2
				どちらとも言えない	4	1	病院の管理会計システム	7	1
3	一致していない	3	4	病院の部門別収支を把握している		1	病院の管理会計システム		1
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収益・費用を把握している	3		病院の管理会計システム	2	
				把握していない		3	病院の管理会計システム	1	
				どちらとも言えない			病院の管理会計システム		
4	不明・わからない	7	5	病院の部門別収支を把握している	1		病院の管理会計システム	1	
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収益・費用を把握している	3	2	病院の管理会計システム		1
				把握していない	1	2	病院の管理会計システム	3	1
				どちらとも言えない	2	1	病院の管理会計システム		
記載なし	記載なし		3	病院の部門別収支を把握している			病院の管理会計システム		
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収益・費用を把握している		3	病院の管理会計システム		1
				把握していない			病院の管理会計システム		2
				どちらとも言えない			病院の管理会計システム		
				記載なし			病院の管理会計システム		
合計		40	24		40	24		25	12

②入院部門についての診療科別「収支差額」の各診療科の割合が、貴院の認識と一致しますか。

2.(1)②入院部門の診療科別「収支差額」の各診療科の割合が、認識と一致するか		対象		3.(1)部門別収支の把握状況		3.(2)部門別収支の把握方法			
		対象	対象外	対象	対象外	対象	対象外		
1	一致している	1	2	病院の部門別収支を把握している	1		病院の管理会計システム その他のシステム	1	
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収益・費用を把握している			病院の管理会計システム その他のシステム		
				把握していない		2	病院の管理会計システム その他のシステム		
				どちらとも言えない			病院の管理会計システム その他のシステム		
2	ほぼ一致している	21	8	病院の部門別収支を把握している	2	3	病院の管理会計システム その他のシステム	1	3
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収益・費用を把握している	10	3	病院の管理会計システム その他のシステム	5	2
				把握していない	8	2	病院の管理会計システム その他のシステム		
				どちらとも言えない	1		病院の管理会計システム その他のシステム		
3	一致していない	9	3	病院の部門別収支を把握している	1	1	病院の管理会計システム その他のシステム		1
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収益・費用を把握している	7		病院の管理会計システム その他のシステム	3	
				把握していない		1	病院の管理会計システム その他のシステム	4	
				どちらとも言えない	1	1	病院の管理会計システム その他のシステム		
4	不明・わからない	8	8	病院の部門別収支を把握している	1		病院の管理会計システム その他のシステム	1	
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収益・費用を把握している	2	2	病院の管理会計システム その他のシステム		1
				把握していない	1	5	病院の管理会計システム その他のシステム	2	1
				どちらとも言えない	4	1	病院の管理会計システム その他のシステム		
記載なし	記載なし	1	3	病院の部門別収支を把握している	1		病院の管理会計システム その他のシステム	1	
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収益・費用を把握している		3	病院の管理会計システム その他のシステム		1
				把握していない			病院の管理会計システム その他のシステム		2
				どちらとも言えない			病院の管理会計システム その他のシステム		
				記載なし			病院の管理会計システム その他のシステム		
合計		40	24		40	24		25	12

③外来部門についての診療科別「収支差額」の各診療科の割合が、貴院の認識と一致しますか。

2.(1)③外来部門の診療科別「収支差額」の各診療科の割合が、認識と一致するか。		3.(1)部門別収支の把握状況		3.(2)部門別収支の把握方法					
		対象	対象外	対象	対象外	対象	対象外		
1	一致している	1	1	病院の部門別収支を把握している	1		病院の管理会計システム	1	
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収支・費用を把握している			病院の管理会計システム		
				把握していない		1	病院の管理会計システム		
				どちらとも言えない			病院の管理会計システム		
2	ほぼ一致している	24	8	病院の部門別収支を把握している	3	3	病院の管理会計システム	2	3
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収支・費用を把握している	12	3	病院の管理会計システム	1	
				把握していない	8	2	病院の管理会計システム	7	2
				どちらとも言えない	1		病院の管理会計システム	5	1
3	一致していない	7	4	病院の部門別収支を把握している	1	1	病院の管理会計システム		1
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収支・費用を把握している	5		病院の管理会計システム	1	
				把握していない		2	病院の管理会計システム	4	
				どちらとも言えない	1	1	病院の管理会計システム		
4	不明・わからない	6	8	病院の部門別収支を把握している			病院の管理会計システム		
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収支・費用を把握している	1	2	病院の管理会計システム		1
				把握していない	1	5	病院の管理会計システム	1	1
				どちらとも言えない	4	1	病院の管理会計システム		
記載なし	記載なし	2	3	病院の部門別収支を把握している	1		病院の管理会計システム		
				一部未対応の部分はあるが、部分的に部門別の収支・費用を把握している	1	3	病院の管理会計システム	1	1
				把握していない			病院の管理会計システム	1	2
				どちらとも言えない			病院の管理会計システム		
				記載なし			病院の管理会計システム		
合計		40	24		40	24		25	12

(2)その他

診療科別収支結果について、特に疑問に感じた点、納得できた点、等がございましたら、以下に記入してください。

<分析対象病院>

- 1) 中央診療部門への収益の配賦基準を定める事が困難であった。
- 2) ① まず、診療科の分類(1-③部門設定には呼吸器科が存在する)に差異があるため、どの様に集約されているのかが不明。
②その為、呼吸器内科の損益分が医業収益や医業費用に反映されず差が生じている。
- 3) 収支に関する整備不足をみとめた。
- 4) 内科以外の外来部門は、他でも赤字傾向となるデータが公表されており、当院でも納得できた。間接人件費の配賦基準。
- 5) 診療科別の収支に研修医の分は含めない方が良いのではないか。(一年次は特に)…研修医の立場は、基本的には指導医についてまわっている為、人件費等を診療科に振ってしまうと、正確な診療科別収支にならないのではと思う。
- 6) 全体収支データのその他の医業収益に小児科の助成金が含まれていたため、按分されて、小児科の収益が思ったより少なかった。
- 7) 入・外の収支差額が当院で認識しているものとあまり相違がなかった。とりわけ、給与費と設備関係費が突出しているが設備関係費が認識しているものよりも多いと感じた。
- 8) 入院部門、循環器科の収支がマイナスになっているのが疑問である。
- 9) 部門別収支を把握するのに必要な項目は、DPC調査のコスト推計データと類似しており納得できた。
所属が決まっていない職員の給与配分など、配分不能な部分をマクロ的にデータの穴埋めをする部分があり疑問であった。
- 10) 麻酔科と手術部門との振り分けが疑問。
- 11) 割合による検証ではなく、実際の金額データでの違いを見たい。また、本院の原価計算方法が医療経済の勘定科目による配分方法とすこし食い違いがあるため、正確な検証ができない。

<分析対象外病院>

- 1) 検診・人間ドックは別事業として外来保険診療とは区分して管理しているので、合算した形での数字の意味を見出すことが難しい。
- 2) 非常に参考になった。外来部門の収支率に問題があるのでは?と思い検討を行うきっかけとなった。
- 3) Eファイルに記載の10月診療分の入外区分データが活用されていないため、診療科毎の入院・外来収益の配分ができていない。全て01コード(内科)に集約されているが、Eファイルの01区分の右どりの3桁区分コード番号により配分できる。
- 4) 各科への割り振りが難しく、今後の対応として検討していきたい。細かく確実に割り振ることが実態に近い数字になり活かせると思う。
- 5) 各診療科に振分できない共通的な部分を内科にまらめたせい、内科の収支に偏りがあるように感じられる。

3. 貴院における部門別収支の把握状況・把握方法

(1) 部門別収支の把握

病院の部門別の収支を把握されていますか。

	分析対象・対象外				総計	
	分析対象		分析対象外		n= 64	
	n= 40		n= 24			
	n	%	n	%	n	%
1.病院の部門別収支を把握している	6	15%	4	17%	10	16%
2.部分的に部門別収支を把握している	19	48%	8	33%	27	42%
3.把握していない	9	23%	10	42%	19	30%
4.どちらとも言えない	6	15%	2	8%	8	13%

(2) 部門別収支の把握方法

上記質問で、「1 把握している」「2 部分的に把握している」を選択された方のみ
部門別収支は、どのような方法で管理・把握されていますか。

	分析対象・対象外				総計	
	分析対象		分析対象外		n= 37	
	n= 25		n= 12			
	n	%	n	%	n	%
1.病院の管理会計システム	11	44%	8	67%	19	51%
2.その他のシステム	14	56%	4	33%	18	49%